

4. 国営土地改良事業の取組

(1) 宮古伊良部地区

関係市 宮古島市
事業名 かんがい排水事業
事業期間 H21～32年度

干ばつ被害の防止と高収益作物の導入を目指す

事業計画

宮古島市では、さとうきびを主体とした農業の他、野菜・果樹等も盛んな地域です。

宮古島及び来間島では、国営宮古土地改良事業等で地下ダム整備が行われましたが、かんがい用水の確保に伴い作付けの多様化が図られたことによって水需要が増加し、用水不足が懸念されています。一方、伊良部島においては、島全体の必要水量を供給する水源が不足しています。

このため、本地区の用水不足を解消するため、平成21年度から工事に着手し、宮古島に仲原地下ダム及び保良地下ダム、伊良部島に仲地副貯水池を築造することにより、農業用水源を確保し、農業生産性の向上を図ります。



(2) 石垣島地区

関係市 石垣市
事業名 かんがい排水事業
事業期間 H26～37年度

水(5ダム)の有効利用

事業計画

石垣島地区では、国営事業で建設された施設のうち老朽化した水路やポンプ場等の改修や底原ダム、真栄里ダム、石垣ダム、名蔵ダム、県営事業の大浦ダムの農業用水を活用した農業用水の再編を行ない、これからは農業用水を安定的に利用するとともに新規農地への配水を可能とする事業です。

[事業計画の概要]

- 老朽化した水路やポンプ場等の改修
- 農業用水の再編
 - 北部地域で水が配水されていない農地へ農業用水の再編(配水)を行います
- 維持管理費の低減
 - 効率的な施設計画及び農業用水再編に伴う一元化した水管理システムの構築し維持管理費低減を行います。
- 環境に配慮した計画
 - 石垣市の環境計画と連携した環境配慮計画の策定
 - 自然エネルギー発電の導入
- 新たな石垣島の営農展開
 - 新石垣空港(愛称・南ぬ島石垣空港)の開港(H25.3)にともなう新たな農業への展開
 - 老朽化した揚水機場、管路路等の更新・補修により、受益地内の農業生産が維持・向上するとともに、多様な営農が展開されます。さらに、維持管理費軽減、環境への配慮の観点から、自然エネルギーの導入を目指しています。

